

国立江田島青少年交流の家職員募集要項（任期付常勤職員）

募 集 者 名 称	独立行政法人国立青少年教育振興機構
職 種	一般職員（事務）
採 用 予 定 人 数	1名
業 務 内 容	事業推進係において、利用者対応を中心に勤務していただきます。 （主な担当業務） ①利用者対応業務（入所時打合せ、窓口対応、宿舍点検等） ②活動プログラム、教育事業等の指導補助 ③施設予約利用者のデータ入力 【変更の範囲】なし
契 約 期 間	令和8年10月1日～令和9年3月31日 ※契約を更新する場合あり（年度契約） ※契約期間の上限は原則として令和11年3月31日までとする
試 用 期 間	採用日から6か月間（労働条件に変更なし）
就 業 場 所	国立江田島青少年交流の家（広島県江田島市江田島町津久茂 1-1-1） 【変更の範囲】なし
応 募 資 格	○パソコン操作（基本的な操作や Excel の関数を自分で調べて扱える程度）が支障なくできる者 ○自動車で通勤可能な者 ○積極的にコミュニケーションが図れ、ビジネスマナーを修得し、協調性のある者
こども性暴力防止法への対応	・当機構は、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」といいます。）に基づく認定申請を行う予定です。 ・認定を受けた場合、業務へ従事するに当たっては、こども性暴力防止法に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。 ・特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。 ・このため、予め、採用選考過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。
勤 務 日	週あたり5日 ※4週間ごとに割り振る（土日祝日勤務、宿直勤務あり）
休 日	4週8休の週休日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 上記日数を4週間ごとに割り振る
就 業 時 間	8時30分～17時15分（7時間45分）
休 憩 時 間	12時00分～13時00分（60分）
時 間 外 労 働	業務の都合により、発生する場合あり
休 暇	年次有給休暇・特別休暇等 ※年次有給休暇は10月1日採用の場合5日付与、その後は1月1日に20日付与

賃 金	独立行政法人国立青少年教育振興機構職員給与規程による 基 本 給：大卒程度： 228,170円 ～ 279,030円 ※地域手当を含む。 ※経験年数による調整あり。 諸 手 当：通勤手当 上限66,400円/月（自動車等の場合） 住居手当 上限28,000円/月 その他、扶養手当、超過勤務手当、宿直手当 等 賞 与：年2回（6月、12月） ※年4.65ヶ月（令和7年度実績） 退職手当：あり
加 入 保 険	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
提 出 書 類	（1）履歴書（市販のもので可。顔写真を貼付。） （2）職務経歴書（過去の職務内容や実績を詳細に記入。様式任意。） ※A4判1,000字以内、縦横書きは不問。 （3）こども性暴力防止法に基づく誓約書（指定様式。） ※様式 https://www.niye.go.jp/wp-content/uploads/2026/04/DBSseyasusyo.pdf （3）については、応募時はPDFデータで提出可。採用後、署名の上、原本をご提出いただきます。
応 募 方 法	1. メールでの提出の場合 応募書類をPDFファイルに変換し、下記担当宛に送信すること。 ※メールの件名とファイル名は、ともに「氏名（任期付職員） 一般事務採用応募書類」としてください。 2. 郵送での提出の場合 「任期付職員 一般事務採用応募書類在中」と朱書きし、下記担当宛に記録が残る方法（簡易書留やレターパック等）で郵送のこと。 ※持参による提出も可
応 募 締 め 切 り	令和8年8月21日（金）【必着】
選 考 方 法	書類選考の上、面接により採用を決定します。
本 件 照 会 先	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家総務係 担 当：大西 T E L：0823-42-4237 E-Mail：etajima-soumu@niye.go.jp
受動喫煙を防止するための措置	敷地内禁煙（特定屋外喫煙場所設置）
個 人 情 報 の 取 扱 い	応募書類は原則として返却いたしません。また、応募書類及びご提供いただいた個人情報については、今回の選考以外の目的には一切使用いたしません。
国 立 青 少 年 教 育 振 興 機 構 概 要	当機構は青少年教育のナショナルセンターとして、青少年や青少年教育関係に対し、教育的な観点から一貫性のある体験活動や研修の機会を提供するとともに、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力の促進、青少年教育団体への助成を通じて我が国の青少年教育の振興および青少年の健全育成を図ることを目指しております。 また、全国に28の教育施設を有し、ボランティア活動や就労体験といった交流体験や、野外活動や環境学習といった自然体験など、立地条件を活かした特色のある活動を展開しています。 【https://www.niye.go.jp/about/history.html 参照】



当機構は、厚生労働大臣より子育てサポート企業として認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。職員が仕事と育児等の両立を支援するための取組を行っています。